



# 心豊かに 9月号

8月27日(月)に学校が再開しました。7月6日(金)に臨時休校になって以来、実に53日ぶりに子どもの声が学校に戻りました。私たち教職員にとって、元気に登校してくる子ども達の姿が何よりも嬉しいものでした。

学校再開までに、保護者の皆様、地域の皆様をはじめ、多くのボランティアの皆様の絶大なご支援をいただきました。謹んでお礼申し上げます。

教職員一同、子ども達の学校生活が楽しく充実したものとなるよう全力で取り組んでまいります。また、児童の登下校につきましては、保護者の皆様のご協力を得ながら、安全の確保に努めて参ります。

これからも、ご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

## 【8月27日『開始式』での校長先生のお話】

7月6日の大雨から学校がお休みになって、本当に久しぶりに学校が再開されました。校長先生は、今朝、玄関のところで皆さんの顔を見て、とってもうれしく思いました。



さて、校長先生から3つのお話をします。

1つめですが、「思いやりの気持ちをもつ」ということです。皆さんの周りには、大雨による災害で被害を受けた友だちがいます。嫌な思いをしている友だちがいます。友だちの気持ちになって、言葉や行動に気を付けてください。そして、友だちが話したいようだったら、しっかりと話を聞いてあげるようにしてください。今まで以上に思いやりの気持ちをもって、学校生活を送ってください。

2つめですが、「感謝の気持ちをもつ」ということです。大雨によって、坂小学校も大きな被害を受けました。ボランティアの方には、土砂をとってもらうなど、たくさんお手伝いをしていただきました。皆さんの中にも、お手伝いをした人はたくさんいると思います。また、先週の土曜日には、保護者の方に、校舎内の掃除などをしていただきました。今朝は、通学を見守っていただきました。とてもありがたいことです。感謝の気持ちを持ち、その気持ちに応えるためにも、これから学校生活を本気で過ごしてください。

3つめです。グラウンドには今も土砂が残っています。グラウンドもそうですが、体育館もしばらく使えません。不便な学校生活になると思いますが、それに負けずがんばりましょう。けれども、しんどくなったら、早めに先生や保護者の方に相談をしてください。学校以外からも、しばらくの間、新しい先生がいっぱいいます。話を聞いてもらうと気持ちが楽になりますから、早めに聞いてもらうようにしましょう。

以上、「思いやりの気持ちをもつ」「感謝の気持ちをもつ」「不便な学校生活ですががんばることと、早めに相談する」ことをお話しました。

「本気」と「感動」、皆さんのがんばりが、坂町を元気にします。2学期を通して、改めて「本気」と「感動」を大切にしながらがんばってください。

### \*心の相談室\*

9月7日(金)まで、スクールカウンセラーを配置しています。子どもの心に寄り添いながら相談に応じます。

082-885-0002 にお電話のうえ、学校にお越しください。

(担当: 谷水)



### \*大雨注意報について\*

坂町の学校では、しばらくの間、「大雨注意報」を「大雨警報」と同等に扱います。

#### 大雨注意報・洪水警報・暴風警報・高潮警報

- これらが午前7時の時点で発令されている場合は「自宅待機」
- 午前11時の時点で解除されない場合は「臨時休校」
- 午前11時の時点で解除されている場合は、自宅で昼食をすませて午後1時に「登校」

となります。なお、登校後に発令された場合は「学校待機」「保護者による迎え」などの措置を行います。学校から緊急メールで連絡いたします。

### ※行事の中止※

施設の状況や授業時数の確保などの理由から、次の行事は中止といたします。ご理解・ご協力をお願いいたします。

・9月の親子作業

・シャトルラン参観日

・町小学校体育記録会

・芸術鑑賞会

・PTAオリエンテーリング